

第 80～82 回 木材利用システム研究会

海外市場の動向と木材輸出

我が国の木材輸出は近年増加傾向にあり、平成 29 年の木材輸出額は 326 億円に達しています。今後の一層の木材輸出推進に向け、丸太から製品輸出への転換や新たな輸出先国開拓などへの取り組みが求められていますが、そのためには木材輸出の現状と課題、また、海外市場の動向を把握することが重要になってまいります。

そこで、10～12 月の月例研究会では、「海外市場の動向と木材輸出」をテーマとして取り上げることといたしました。まず、10 月は、(一社)日本木材輸出振興協会の井上氏より、アジア地域や米国向けの木材輸出の現況と課題についてお話しいたします。11 月は、APA のスコット・アンダーソン氏より、カナダ産 OSB の特徴や北米市場における OSB の需給動向についてお話しいたします。12 月は、JK ホールディングス(株)の前田氏より、木材輸出入における建材流通の取り組みについてご紹介いたします。

木材輸出の現状と課題をふまえ、今後のさらなる木材利用拡大について皆様とディスカッションしたいと考えております。

10 月	第 80 回	I	日時：平成 30 年 10 月 23 日(火) 17:30～(受付開始 17:00)
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール
			「木材輸出の現況と課題」 井上幹博氏(一般社団法人 日本木材輸出振興協会)
11 月	第 81 回	II	日時：平成 30 年 11 月 15 日(木) 17:30～(受付開始 17:00)
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール
			「カナダ産 OSB の紹介と事例」 スコット・アンダーソン氏 (APA)
12 月	第 82 回	III	日時：平成 30 年 12 月 20 日(木) 17:30～(受付開始 17:00)
			場所：東京大学農学部 フードサイエンス棟、中島ホール
			「木材輸出入における建材流通の取り組み」 前田 一氏 (JK ホールディングス株式会社)

(タイトルなどは予定ですので最新案内をご確認ください)

- 主 催： 木材利用システム研究会
- 定 員： 80 名(定員になり次第、締め切らせて戴きます)
- 会 場： 東京大学農学部 弥生キャンパス
場所の詳細は下記ホームページにてご確認ください。
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_07_14_j.html
- 参 加 費： 本会会員および共催団体会員は無料、非会員は 3,000 円
情報交換会は実費(3,000 円)を戴きます。会場準備の都合上、申込期限日以降のキャンセルはご容赦戴けますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。
- 申込期限： 10 月 平成 30 年 10 月 16 日(火)
11 月 平成 30 年 11 月 8 日(木) ※申込開始 10 月中旬予定
12 月 平成 30 年 12 月 13 日(木) ※申込開始 11 月中旬予定
- 申込方法： ホームページ (<http://www.woodforum.jp>) からお申し込みください。
お問い合わせはメールにてお願いいたします。

木材利用システム研究会事務局：(高橋、長坂、後藤)
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7 号館 B 棟 438 室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506
FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp